

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2022年 10月 11日

事業所名: 放課後等デイサービスcolor

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	指定基準に基づき十分なスペースを確保している。	はい..... 100% どちらともいえない... 0% いいえ..... 0% わからない..... 0%	現状を維持して行きます。
	2 職員の適切な配置	指定基準に基づき職員の配置をしている。	はい..... 70% どちらともいえない... 15% いいえ..... 0% わからない..... 15%	継続して進めて行きます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	フロアー全面バリアフリーにし、床はクッションフロアーにしている。	はい..... 95% どちらともいえない... 0% いいえ..... 0% わからない..... 5%	今後も安全に過ごせる様、取り組んで行きます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の清掃、消毒、手洗い、うがいの徹底を行い、飲食時には一方方向orパーテーションを使用している。	はい..... 100% どちらともいえない... 0% いいえ..... 0% わからない..... 0% ・食事のスペース等を工夫してくださり安心感があります。	継続して進めて行きます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日の申し送り、情報共有、月に1度の職員会議で業務全般についての報告、改善点の確認を実施している。		継続して進めて行きます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	他事業所や相談支援事業所、地域住民のアドバイスを積極的に取り入れている。		継続して進めて行きます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	月に1度の社内研修の実施。外部研修への参加を行っている。		継続して進めて行きます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者と面談し、課題やニーズを確認し計画書を作成している。	はい..... 90% どちらともいえない... 5% いいえ..... 0% わからない..... 5%	今後も満足度が上がるよう、努めて行きます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個々にあった、個別・集団活動を計画し実施している。	・毎回とり組んだトレーニングの評価をしてくださっていて、日々の変化を後になって振り返ることができ、とても助かっている。	今後も満足度が上がるよう、努めて行きます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	具体的な支援内容を記載している。		今後も満足度が上がるよう、努めて行きます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	日々の申し送り等で確認し実施している。	はい..... 100% どちらともいえない... 0% いいえ..... 0% わからない..... 0%	継続して進めて行きます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	全職員の意見を取り入れ全体で立案している。	はい..... 100% どちらともいえない... 0% いいえ..... 0% わからない..... 0%	継続して進めて行きます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日と休日、長期休暇では異なる療育プログラムを提供している。	・子どもにも分かり易くプログラムを毎回ホワイトボードに書いてくださって混乱することなく参加することが出来ている。 ・3年通わせているが安心して通わすことが出来ている。 ・毎日、行きたいと言っている。	今後も満足度が上がるよう、努めて行きます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	平日は、個別療育、集団療育を中心に、休日、長期休暇は外出や調理、他イベント等集団活動を中心に多彩なプログラムを提供している。		今後も満足度が上がるよう、努めて行きます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日の申し送りで確認している。		継続して進めて行きます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	業務終了後に行っている。		継続して進めて行きます。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	当日の支援内容や様子を個人記録に記入し、児童発達管理責任者がチェックし、改善等あれば翌日の申し送りで確認している。		継続して進めて行きます。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に1回、保護者面談を行い、支援計画の見直しを行っている。		継続して進めて行きます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	児童発達管理責任者と児童指導員が参加している。		継続して進めて行きます。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当者なし。		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当者なし。		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて、担当者会議等で情報共有している。		継続して進めて行きます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	該当者はいないが、保護者に情報提供等している。		状況に応じて進めて行きます。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	新型コロナウイルスの影響で研修は自粛しているが、抽選等、参加できる研修には応募している。		コロナウイルス感染拡大の影響を見極めながら進めて行きます。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	地域交流会を定期的に開催して交流の場を提供している。	はい…………… 50% どちらともいえない… 10% いいえ…………… 5% わからない…………… 35% ・コロナ禍だから実現は難しいのかと理解しています。	コロナウイルス感染拡大の影響を見極めながら進めて行きます。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域交流会を定期的に開催して交流の場を提供している。		コロナウイルス感染拡大の影響を見極めながら進めて行きます。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時や契約時に説明し毎月の行事予定表で周知をしている。	はい…………… 95% どちらともいえない… 5% いいえ…………… 0% わからない…………… 0%	継続して進めて行きます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別支援計画書を作成し面談時に説明している。	はい…………… 95% どちらともいえない… 5% いいえ…………… 0% わからない…………… 0%	継続して進めて行きます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	新型コロナウイルスの影響できなかった時もあるが、半年1回の保護者交流会やモニタリング、電話等で行っている。	はい…………… 65% どちらともいえない… 15% いいえ…………… % わからない…………… 20%	コロナウイルス感染拡大の影響を見極めながら進めて行きます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日々の送迎時の時や連絡帳、面談、電話等で情報共有している。	はい…………… 85% どちらともいえない… 10% いいえ…………… 0% わからない…………… 5% ・年2回のモニタリング時に相談状況等の情報は入ってくるが、日ごろから、もう少し話せる時間が欲しい。	継続して進めて行きます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	日々の送迎時の時や連絡帳、面談、電話等で相談に応じている。	はい…………… 100% どちらともいえない… 0% いいえ…………… 0% わからない…………… 0%	継続して進めて行きます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	新型コロナウイルスの影響できなかった時もあるが、半年1回の保護者交流会やモニタリング、電話等で行っている。	はい…………… 85% どちらともいえない… 0% いいえ…………… 0% わからない…………… 15% ・コロナ禍なので仕方ない。	コロナウイルスの影響による緊急事態宣言等状況を見極めながら進めて行きます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情対応の体制は整えているが、現在のところ苦情はない。	はい…………… 85% どちらともいえない… 5% いいえ…………… 0% わからない…………… 10%	今後も敏速に対応していきます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	絵カード等を活用し可視化している。	はい…………… 95% どちらともいえない… 0% いいえ…………… 0% わからない…………… 5%	継続して進めて行きます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月の行事予定表の配布。地域交流会の報告をしている。	はい…………… 100% どちらともいえない… 0% いいえ…………… 0% わからない…………… 0%	継続して進めて行きます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	書類は鍵付きの書庫で保管。廃棄書類はシュレッダーにかけている。ブログやホームページに写真を掲載する際はモザイクをかけている。	はい…………… 95% どちらともいえない… 0% いいえ…………… 0% わからない…………… 5%	継続して進めて行きます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを作成し、入り口に掲示している。	はい…………… 75% どちらともいえない… 5% いいえ…………… 0% わからない…………… 20%	継続して進めていきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に避難訓練を行っている。	はい…………… 75% どちらともいえない… 10% いいえ…………… 0% わからない…………… 15%	実施の際には行事予定表にてお知らせしております。より理解して頂けるよう検討していきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止の外部研修への参加。施設内研修をしている。		継続して進めていきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束を行うケースがない。		今後、該当するケースがあれば、本人や保護者へご相談させて頂いたうえで決定していきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者からの聞き取りにて、アレルギーの有無を確認し、個別対応している。		継続して進めていきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	職員間で共有している。		継続して進めていきます。